

こえ
聲

私のいいたいこと



大島 康司さん
(稲毛田)

ペーパーレス化について

私は令和3年度の行政区長を任命され、行政区の代表として1年間活動をしてきました。この中で改めて改善をお願いしたいと考えた事があります。それは、町役場やその他機関からの配布・回覧物のペーパーレス化です。これらの配布・回覧物は、行政区長会議で渡されるものや郵送されて来るもの等がありますが、特に郵送されて来るものは部署や機関の違いから不定期に送られて来るものがそのほとんどで、ある程度まとめて行政区内に配布・回覧をしておりましたが、それでもその1~2日後に別の配布・回覧物が届くといった事が多々あり、配布・回覧する側も受け取って見る側も連続の事になり負担増の状況です。また、発行元も大量の印刷物を用意する事になりますから、用紙代、印刷手間、通信費の負担も相当なものと思います。このような負担を少しでも軽減出来るよう、例えば芳賀チャンネルを活用した案内・通知を増やして行く等の検討を町役場、その他機関には是非お願いしたいです。



黒崎 由美恵さん
(下高根沢)

男女共同トイレについて

私は東高橋で育ち、下高根沢に嫁ぎました。42年間をこの自然豊かな町で過ごし、安心感や住みやすさを感じています。現在高校2年生の長男が小学生時代に学童野球で練習や試合をしていた嶺南運動場は合併する前の南高中学校のグラウンドでした。閉校後しばらく嶺南プールも存在していたようです。今日でも多くの児童が利用しており、なくてはならないグラウンドになっています。そこに設置してあるトイレについてですが、未だに男女共同であり、しかも和式トイレで、子どもも大人も一目を気にする不便さはいかがなものでしょう。とくに学童野球は対外試合も多く、男女問わず衛生的な面からも、また防犯面からも、1日も早い整備を願っています。



荒井 隆至さん
(東高橋)

芳賀町で生まれ育って

私は生まれも育ちも芳賀町、しかも家族全員が芳賀町出身という珍しい環境にいると思います。昨年度から17年努めた宇都宮中央市場を退社し家業であるイチゴ農家へ就職することになりました。芳賀町のイメージは町全体として農業、北西部に工業団地といったバランスの良い町だと思います。自分も若手といえる年ではないですが、地域のコミュニティである消防団や他に参加できるものがあれば進んで参加していきたいです。また、町の運営に関しましても昨今流行している新型コロナウイルスへのワクチン接種もスムーズにでき、役所の方々の対応に感謝するばかりです。今後は自分は独身で子どももいませんが、もし子どもができて自信を持って生活できる町政の運営をよろしく願います。